



## 3-3 千葉県の診療科領域への新型コロナウイルス感染症の影響 ※10月末時点

### 3-3-3 その他

埴真輔

#### 産婦人科医師の確保

COVID-19の影響でも、産婦人科の志望者の数は変わることはないと考えられる。シーリングや感染流行地での勤務をさけるために東京都での勤務を希望する者は減る可能性があるが、千葉県での勤務を希望する者が増えるとは限らない。しかしリクルートという面ではwebでの説明会で遠方からでも気軽に説明会に参加が可能になり、千葉大学産婦人科の魅力を知ってもらうために次世代医療構想センターの協力を得て千葉大学産婦人科教室のパンフレットを作製した。

その影響があったかどうかはわからないが、2021年度の千葉大学産婦人科教室の新規入局者数は7人とこれまでの中では筆者が知りうる限り一番の入局者数であった。

今年のリクルートの方法としては千葉大学産婦人科コースならではの魅力を前面に押し出したことが挙げられる。千葉大学産婦人科教室の研究内容や、臨床の特色を強調することにより参加者にもわかりやすい医局説明になったのではと考えられる。

筆者が在籍している成田赤十字病院でも産婦人科コースを初期臨床研修に設立しフルマッチした。

#### 産婦人科医師偏在

COVID-19妊婦への対応ができる医療機関は業務が逼迫している。しかしCOVID-19対応機関はその分の費用もかかるため収益が減少するため、人員を増やすことは困難な施設もある。

しかし医局による集約化を重点においた人材配置については、それぞれの家庭背景や働き方に対する信念の違いなどがあるため、必ずしもスムーズには進まない。無理やり人を集約してもモチベーションが高くなければ結局現場での混乱を招くだけである。技術と知識を得るために、周産期母子医療センターでの自己投資として意義を見出してもらうなどの、働き方へのマインドを変えていく必要があるのと、周産期母子医療センターとしても医師が集まるような魅力ある病院づくりの努力も一方で必要であると考えられる。

#### 医療従事者の働き方への影響について

産婦人科における、医師の働き方の変化について、産婦人科の勤務形態として慢性的に人員不足のため当直明けに、医師が帰宅するのも困難な状況である。医師の過重労働軽減のため2020年は働き方改革が叫

ばれた年であった。

働き方改革をみすえてアンケートでの人員に対して以下の意見があった。

- ・ A病院は1人の増員ができれば十分業務を回すことは可能であるとのこと。
- ・ B病院は3人の増員ができると当直明けに帰宅できるようにするという現場の意見があった。
- ・ C病院に1人以上の中堅の医師の増員があれば、業務が楽になると意見があった。

ただし、千葉県の産婦人科は、指導者・中堅が少ないのが特徴であり、課題である。そのため、中堅や若手の医師を集約化していくことが望ましい。また働き方改革やCOVID-19対応病院の業務軽減のためにも集約化は必要である。

COVID-19の影響として緊急事態宣言に伴い学校や託児所などの制限に伴い子育てをしている医師が子供を預けられないと他の医師に負担がかかる状況にあった。千葉大学では、託児所の閉まる都合で仕事負担の不均衡という形で影響があった。託児所の影響でスタッフが減れば、一人の労働時間が増える。成田赤十字病院では託児所関係でのスタッフ減少はなかった。また成田赤十字病院はチーム制にしたため、まだ課題はあるものの個人への影響は出ないように対策をしているが一人でもCOVID-19陽性者がスタッフに出れば診療を制限せざるを得ない。

看護師の働き方については、緊急事態宣言が出ていた当初は、学校も閉鎖していたため小学生の子供のいる方は勤務形態を変えざるを得ない状態であった。

その他の職員の働き方の変化について、全職員、時間単位の有給休暇が取れるようになった。

しかし2020年12月からの急速なCOVID-19のクラスター発生などが病院関係者や保育所、幼稚園や小学校などに及べば当然子供を持つ医師も濃厚接触の扱いになる可能性がある。一気に人員が減少すれば、通常診療が困難になる状況が想定される。幸いに2021年1月の時点では千葉県の産婦人科施設ではそういった事例はないようであるが、COVID-19を対応している周産期センターでクラスターが発生し機能不全が発生すれば早産や常位胎盤早期剥離などの緊急手術の受け入れも難しくなり、周産期予後の悪化につながるものと思われる。

集約化により、一つの施設の産婦人科医師、NICU医師が多ければ機能不全になった際に社会的ダメージ

が大きくなるため、分散させるという考えもあるかもしれないが、少数の産婦人科医師では母体搬送を受けられるほどの周産期医療の提供は難しい。また複数の大きな周産期センターを作るほどの人的余裕もないため、集約化してお互いに濃厚接触にならないように注意しながら診療を行っていくのが現状の最適解と考える。

### 医師養成（研修、症例経験）の変化

産婦人科における、医学生実習という点では新型コロナウイルスの影響があり、実習の遅れが出ているようである。COVID-19は未曾有の危機ではあるが、医学教育は未来への投資であり、感染に配慮したコロナ禍ならではの実習が行われることが求められる。

初期臨床研修では、新型コロナウイルス感染症で良性疾患の手術の症例が少なくなった医療機関では、研修医のトレーニングの機会が急激に減少した。外来においても、密を避けるため、初期研修医が外来に同席する機会が減った。

学会への参加は、学会会場での参加の機会が大幅に減り、他の施設の医師と交流する貴重な機会がなくモチベーション低下を招いている可能性がある。

しかしweb開催は開催地から遠方でも参加できるというメリットがあり、これまで時間的な制約で聞くことができなかった演題なども時間を問わず見ることができるため、学会の意義である勉強という意味では筆者はこれ以上ない満足感が得られた。

### 医療現場の不安・要望

産婦人科の開業医では妊婦の減少に伴う売上の減少に加え、新型コロナウイルス感染症の陽性である妊婦が増加した場合、無症状であっても軽症であっても分娩となる場合には他院へ送らなければならない状況である。開業医などはゾーニングに関しても医療スタッフの知識は十分ではないことも考えられ、講習会を通じた情報共有やガイドラインの策定の希望意見があった。以上より開業医に対する医師会からの情報提供を強化する余地がある。この際にwebを十分に利用できない（ZOOMなど）医師も想定して、情報共有のツールを使えるように啓発する必要がある。また保健所、県庁への電話が一般の回線と同じだと、つながりづらいため改善が必要である。

COVID-19に対するワクチンが開発され、日本にも導入予定であると報道されている。

妊婦に対する安全性に関してはまだ不明であり、今後の効果と副作用の集積が必要であると思われる<sup>1,2,3)</sup>。

厚生労働省から妊娠届数が2020年1月から10月までで前年同期間の5%減であったと報告している<sup>4)</sup>。

出産数が減れば産婦人科の収益は減少する。開業医の収益が減れば、非常勤医師を雇う余裕もなくなり、医師の収入も減るため、現場医師のモチベーション低下につながる。実際に現場からも出産数が減ってきているという意見も聞かれる。COVID-19の蔓延している状態では妊娠を控えるのは致し方がなく、ワクチンによるCOVID-19の終息を待つほかないものと思われる。

COVID-19の終息が大幅におくれ出産数が減ることにより開業医と総合病院の産婦人科が閉鎖になることの無いようワクチンの遅滞ない接種が望まれる。

### 最後に

産婦人科では、千葉県でのCOVID-19の産婦人科に与える影響をアンケートや聞き取り調査をもとに作成した。

それぞれの医療機関や産婦人科医師のスタンスや背景はあるものの、COVID-19妊婦の対応はチームで行わないとできない。このコロナ禍という状況で千葉県産婦人科医師が一丸となってお互いをカバーしながらよりよい産婦人科医療を千葉県民に提供するために次世代医療構想センターがその一助になれば幸いであり、また何か要望があれば遠慮なく次世代医療構想センターに気軽に持ち込んでいただきたい。

- 1) Fernando P Polack et al Safety and Efficacy of the BNT162b2 mRNA Covid-19 Vaccine. *N Engl J Med* 2020 Dec 31;383(27):2603-2615. doi: 10.1056/NEJMoa2034577
- 2) Walsh EE et al. Safety and immunogenicity of two RNA-based Covid-19 vaccine candidates. *N Engl J Med* 2020 Oct 14, DOI:10.1056/NEJMoa2027906.
- 3) Sara E Oliver et al The Advisory Committee on Immunization Practices' Interim Recommendation for Use of Pfizer-BioNTech COVID-19 Vaccine - United States, December 2020. *MMWR Morb Mortal Wkly Rep.* 2020 Dec 18;69(50):1922-1924. doi: 10.15585/mmwr.mm6950e2.
- 4) <https://www.mhlw.go.jp/content/11920000/000709453.pdf> 2021年1月23日時点

### 3-4 新型コロナウイルス感染症への対応を踏まえた、地域における医療提供体制の強化について

#### 基本票

#### 新型コロナウイルス感染症への対応を踏まえた、地域における医療提供体制の強化のための研究

#### 施設共通基本票

最大質問数は28問になります

#### ＜ご回答される医療施設のご担当者さま＞

- 各都道府県における医療提供体制の確保を図るため、5 疾病（がん・脳卒中・急性心筋梗塞・糖尿病・精神疾患）・5 事業（救急医療・災害医療・へき地医療・周産期医療・小児医療）＋在宅医療に係る指標の見直し、疾病・事業横断的な医療提供体制の構築等が盛り込まれた各都道府県の二次医療圏単位の医療計画が策定されています。医療計画については、平時、および今後の新型コロナウイルス感染症（COVID-19）のような感染症の流行下においても対応できる計画であることが期待されています。
- 一方で、今後の新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の流行により、各地域で医療需要が増大する等、地域の医療提供体制に様々な影響がありました。今後同様の状況が起こりうる事が予想され、感染症の流行に地域で適切に対応することが必要です。
- そこで本厚生労働科学研究班は、5 事業（救急医療・災害医療・へき地医療・周産期医療・小児医療）＋在宅医療における今後の新型コロナウイルス感染症（COVID-19）による影響を明らかにし、感染症の流行等における効率的な医療提供体制の方法を検討することを目的としています。
- 本調査のデータは、医療施設が個別される形で集計を行うことはありません。調査結果は、施設・個人が識別されない形にした上で、関係する国の検討会等に報告するとともに、学会発表、論文、研究報告書等として公表する予定です。なお、本研究は、千葉大学の倫理委員会審査・承認を得て実施しています（承認日令和2年11月19日・承認番号3926）。
- 本調査結果は、国の検討会にも報告することを予定しており、今後の医療計画や医療提供体制の在り方について検討する上で資料として活用されることが期待されています。このような調査の趣旨を踏まえ、回答者様におかれましては、お忙しい中恐縮ですが、ぜひ、調査にご協力いただきますようお願いいたします。
- 本調査は、12月28日（月）までにご回答ください。  
お問い合わせ先（新型コロナウイルス感染症による医療計画への影響に係る調査）事務局  
メールアドレス：tokiwase-kaken2020@rtaqa.com  
フリーダイヤル：0120-856-780  
（受付時間：平日を除く月～金曜 10:00～12:00、13:00～17:00）

令和2年度厚生労働行政推進調査事業費補助金  
（厚生労働科学特別研究事業）

問1-2 貴施設の指定等として、あてはまるものすべてをお答えください。  
（回答はいくつでも）

- |   |                   |
|---|-------------------|
| 1. 特定感染症指定医療機関                            | 2. 第1種感染症指定医療機関   |
| 3. 第2種感染症指定医療機関                           | 4. 高度救命救急センター     |
| 5. 三次救急指定医療機関                             | 6. 二次救急医療施設       |
| 7. 救急告示医療機関                               | 8. 災害拠点病院         |
| 9. 厚労力災害拠点病院                              | 10. へき地拠点病院       |
| 11. 総合周産期母子医療センター                         | 12. 地域周産期母子医療センター |
| 13. 小児中核病院                                | 14. 小児地域医療センター    |
| 15. 小児地域支援病院                              | 16. 在宅療養支援病院      |
| 17. 在宅療養支援診療所                             |                   |
| 18. 新型コロナウイルス感染症重点医療機関                    |                   |
| 19. 新型コロナウイルス感染症協力医療機関(疑い患者を受け入れる病院)      |                   |
| 20. その他新型コロナウイルス感染症(COVID-19)患者を受け入れる医療機関 |                   |
| 21. 帰国者接触者外来の設置                           |                   |
| 22. 新型インフルエンザ患者入院医療機関                     |                   |
| 23. あてはまるものはない                            |                   |

- 3 -

（特に断りのない場合は、令和2年11月1日現在の状況をお答えください。）

●貴施設の概況についてお伺いします。貴施設の概況等についてご回答可能な事務部門の方等にご回答くださいますようお願いいたします。

●貴施設についてお伺いします。

問1-1 貴施設の開設主体に、最もあてはまるものをお答えください。  
（回答はひとつ）

- |                |                  |
|----------------|------------------|
| 国              |                  |
| 1. 国立大学法人      | 2. 国立大学法人以外の国立法人 |
| 公的医療機関         |                  |
| 3. 都道府県        | 4. 市町村           |
| 5. 公立大学法人      | 6. 日本            |
| 7. 済生会         | 8. 厚生連           |
| 9. 上記以外の公的医療機関 |                  |
| その他            |                  |
| 10. 社会保険関係団体   | 11. 公益法人         |
| 12. 医療法人       | 13. 学校法人         |
| 14. 社会福祉法人     | 15. 医療生協         |
| 16. 株式会社       | 17. その他の法人       |
| 18. 個人         |                  |

- 2 -

問1-3 貴施設の標準診療科に、あてはまるものすべてをお答えください。  
（回答はいくつでも）

- |                   |                   |
|-------------------|-------------------|
| 1. 一般内科           | 2. 消化器内科          |
| 3. 泌尿器内科          | 4. 呼吸器内科          |
| 5. 血液内科           | 6. 内分泌代謝・糖尿病内科    |
| 7. 脳神経内科          | 8. 腎臓内科           |
| 9. 膠原病・リウマチ内科     | 10. その他内科(具体的に: ) |
| 11. 一般外科          | 12. 消化器外科         |
| 13. 呼吸器外科         | 14. 心臓血管外科        |
| 15. 小児外科          | 16. 乳腺外科          |
| 17. その他外科(具体的に: ) | 18. 皮膚科           |
| 19. 精神科           | 20. 整形外科          |
| 21. 産婦人科          | 22. 小児科           |
| 23. 新生児科          | 24. 眼科            |
| 25. 耳鼻咽喉科         | 26. 泌尿器科          |
| 27. 脳神経外科         | 28. 放射線科          |
| 29. 麻酔科           | 30. 病理            |
| 31. 臨床検査          | 32. 救急科           |
| 33. 形成外科          | 34. リハビリテーション科    |
| 35. 総合診療科         | 36. 歯科口腔外科        |
| 37. その他(具体的に: )   |                   |

- 4 -

問2 貴施設の許可病床数をご記入ください。なお、一般病床については、そのうち非特種病床、並びに新型コロナウイルス感染症（COVID-19）患者受入のため整備した病床（医療法上の特例病床等）についてもご記入ください。

（回答は数字）

① 一般病			② 療養病			③ 精神科			④ 感染症			⑤ 結核病		
床	①のうち非特種病床	①のうち新型コロナウイルス感染症（COVID-19）患者受入のため整備した病床（医療法上の特例病床等）	床	②のうちICU	②のうち	床	床	床	床	床	床	床	床	床

※非特種病床とは、1年間に1度も患者を入院させなかった病床を指します。

※ICUは特定集中治療室管理料の実績・救命救急入院料1、救命救急入院料2、救命救急入院料3、救命救急入院料4、特定集中治療室管理料1、特定集中治療室管理料2、特定集中治療室管理料3、特定集中治療室管理料4、総合周産期特定集中治療室管理料（母体・胎児）、総合周産期特定集中治療室管理料（新生児）、新生児特定集中治療室管理料1、新生児特定集中治療室管理料2、小児特定集中治療室管理料、ハイケアユニット入院医療管理料1、ハイケアユニット入院医療管理料2、脳卒中ケアユニット入院医療管理料、新生児治療回復室入院医療管理料のいずれかを算定する病床。

問3 貴施設の職員数（常勤換算<sup>※1</sup>）をご記入ください。

（回答は数字）

医師	看護職員 <sup>※2</sup>	臨床工学士	左記以外の医療職 <sup>※3</sup>	その他の職員

※1. 非常勤職員の「常勤換算」は以下の方法で計算し、小数点第1位（小数点第2位を四捨五入）までご記入ください。

- 1週間に常勤勤務の場合：（非常勤職員の1週間の勤務時間）÷（貴施設が定めている常勤職員の1週間の勤務時間）
- 1カ月に常勤勤務の場合：（非常勤職員の1カ月の勤務時間）÷（貴施設が定めている常勤職員の1週間の勤務時間×4）

※2. 看護職とは、保健師、助産師、看護師、准看護師を指します。

※3. 歯科医師、薬剤師、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、管理栄養士、診療放射線技師、臨床検査技師等の医療系資格を有する者。

- 5 -

（他施設に依頼していると回答した施設に伺います）

問5-3 PCR検査を依頼している他施設の結果が出るまでの時間について、あてはまるものをお答えください。

（回答はひとつ）

1. 1時間以内	2. 1時間超～2時間以内
3. 2時間超～4時間以内	4. 4時間超～6時間以内
5. 6時間超～12時間以内	6. 12時間超～24時間以内
7. 24時間超	

（全員回答してください）

問6-1 新型コロナウイルス感染症（COVID-19）対策の教育を実施しましたか。実施した場合はその時の教育者について、あてはまるものすべて、○をつけてください。

（回答はいくつでも）

新型コロナウイルス感染症（COVID-19）対策の教育を実施している	}
1. 自施設の感染症専門医	
2. 自施設のその他の医師（診療科）	
3. 自施設の感染症看護専門看護師・感染管理認定看護師	
4. 自施設のその他の看護師	
5. 他施設の感染症専門医	
6. 他施設のその他の医師（診療科）	
7. 他施設の感染症看護専門看護師・感染管理認定看護師	
8. 他施設のその他の看護師	
9. その他（具体的に）	
新型コロナウイルス感染症（COVID-19）対策の教育を実施していない	}
10. 実施していない ⇒ 問7に進んでください	

（対策の教育を実施していると回答した施設に伺います）

問6-2 新型コロナウイルス感染症（COVID-19）対策の受講者について、あてはまるものすべてをお答えください。

（回答はいくつでも）

1. 医療従事者	}
2. 患者対応を行わず非医療従事者	
3. 患者対応を行わず非医療従事者	
4. その他（具体的に）	

- 7 -

問4-1 新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の検査体制について、貴施設内でPCR検査の実施は可能ですか。あてはまるものをお答えください。

（回答はひとつ）

1. 可能 ⇒ 問4-2と問4-3を回答してください
2. 不可 ⇒ 問5-1に進んでください

（可能と回答した施設に伺います）

問4-2 貴施設内におけるPCR検査の検体の受付についてあてはまるものをお答えください。

（回答はひとつ）

1. 24時間対応・休日対応可
2. 対応可能な時間・曜日等制限あり

（可能と回答した施設に伺います）

問4-3 貴施設内におけるPCR検査の結果が出るまでの時間についてあてはまるものをお答えください。

（回答はひとつ）

1. 1時間以内
2. 1時間超～2時間以内
3. 2時間超～4時間以内
4. 4時間超～6時間以内
5. 6時間超

（全員回答してください）

問5-1 新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の検査体制について、他施設にPCR検査を依頼していますか。あてはまるものをお答えください。

（回答はひとつ）

1. 依頼している ⇒ 問5-2と問5-3を回答してください
2. 依頼していない ⇒ 問6-1に進んでください

（他施設に依頼していると回答した施設に伺います）

問5-2 PCR検査を依頼している他施設の検体の受付について、あてはまるものをお答えください。

（回答はひとつ）

1. 24時間対応・休日対応可
2. 対応可能な時間・曜日等制限あり

- 6 -

（全員回答してください）

問7 個人防護具（PPE）は新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の流行前から備蓄していましたが、あてはまるものをお答えください。また、備蓄していた施設では何日分の備蓄をしていたかについても回答してください。

（回答はひとつ）

1. していた（約 日分）
2. してなかった

問8-1 新型コロナウイルス感染症（COVID-19）に対応するために、院内に本部を設置しましたか。

あてはまるものをお答えください。

（回答はひとつ）

1. はい ⇒ 問8-2を回答してください
2. いいえ ⇒ 問9-1に進んでください

（設置したと回答した施設に伺います）

問8-2 新型コロナウイルス感染症（COVID-19）に対応するための本部は、どのようなメンバーで構成されましたか。あてはまるものすべてをお答えください。

（回答はいくつでも）

1. 病院長等の幹部職員	}
2. 感染症を専門とする医師	
3. 感染症看護専門看護師・感染管理認定看護師	
4. 事務職員	
5. その他（具体的に）	

（全員回答してください）

問9-1 令和2年1月以前に事業継続計画（BCP）を策定していましたが、最もあてはまるものをお答えください。

（回答はひとつ）

1. 自然災害を想定した事業継続計画（BCP）を策定していた ⇒ 問9-2と問9-3を回答してください
2. 感染症（新型コロナウイルス等）のパンデミックを想定した事業継続計画（BCP）を策定していた ⇒ 問9-2と問9-3を回答してください
3. 上記の両方を策定していた ⇒ 問9-2と問9-3を回答してください
4. どちらも策定してなかった ⇒ 問10-1に進んでください

- 8 -



(いずれかの事業継続計画(BCP)を策定したと回答した施設に伺います)

問9-2 令和2年1月以前に策定した事業継続計画(BCP)は、新型コロナウイルス感染症(COVID-19)対応に有効でしたか。

(回答はひとつ)

1. 有効であった
2. 有効でなかった

(いずれかの事業継続計画(BCP)を策定したと回答した施設に伺います)

問9-3 貴施設で策定した事業継続計画(BCP)の新型コロナウイルス感染症(COVID-19)対応の有効性評価の理由をお答えください。

問10-1 外来で新型コロナウイルス感染症(COVID-19)患者(疑い含む)を受け入れましたか。

(回答はひとつ)

1. はい
2. いいえ

問10-2 入院で新型コロナウイルス感染症(COVID-19)患者(疑い含む)を受け入れましたか。

(回答はひとつ)

1. はい ⇒ 問11と問12と問13をお答えください
2. いいえ ⇒ 問10-1でも「はい」を回答した施設は問10-3を回答してください  
その他は問14に進んでください

(新型コロナウイルス感染症(COVID-19)患者の外来・入院とも受け入れていないと回答した施設に伺います)

問10-3 新型コロナウイルス感染症(COVID-19)患者を受け入れなかった理由は何ですか。あてはまるものすべてをお答えください。

(回答はいくつでも)

- |                   |                     |
|-------------------|---------------------|
| 1. 地域に患者がいなかった    | 2. 他の医療機関を頼っていた     |
| 3. 病棟に空きがなかった     | 4. 十分な感染対策が講じられなかった |
| 5. 感染症診療に当たる医師の不足 | 6. 看護職員不足           |
| 7. その他医療スタッフの不足   |                     |
| 8. その他(具体的に: )    |                     |

問14に進んでください

(新型コロナウイルス感染症(COVID-19)患者の入院を受け入れたと回答した施設に伺います)

問11 休床中であった(職員を配置していなかった)病床を、新型コロナウイルス感染症(COVID-19)(疑い含む)受け入れのために稼働させましたか。あてはまるものをお答えください。また、稼働させた場合は最大稼働病床数についてもお答えください。

(回答はひとつ)

1. はい ⇒ 最大( )床
2. 稼働させていない

(新型コロナウイルス感染症(COVID-19)患者の入院を受け入れたと回答した施設に伺います)

問12 新型コロナウイルス感染症(COVID-19)患者(疑い含む)を入院させるための病床を確保しましたか。あてはまるものをお答えください。また、確保した場合は確保した最大病床数についてもお答えください。

(回答はひとつ)

1. はい ⇒ 最大( )床
2. 確保していない

(新型コロナウイルス感染症(COVID-19)患者の入院を受け入れたと回答した施設に伺います)

問13 新型コロナウイルス感染症(COVID-19)患者(疑い含む)を受け入れるために、患者の受入を停止した病床はありましたか。あてはまるものをお答えください。また、受け入れを停止した場合は停止した最大病床数についてもお答えください。

(回答はひとつ)

1. はい ⇒ 最大( )床
2. 患者の受け入れを停止した病床はない

◎次の質問項目では、月別の新型コロナウイルス感染症(COVID-19)感染患者受入数や患者延数等を入力いただけます。あらかじめお手元に資料をご用意ください。

(病床数>0の施設に回答をお願いします)

問14 令和2年3~10月における貴施設の入院患者延べ数(当日末在院患者数+退院患者数の1ヵ月合計)、手術実施数についてご記入ください。

※「新型コロナウイルス感染症(COVID-19)感染患者の疑い」には、PCR検査または抗原検査を行った者のうち、症状の有無にかかわらず全件に実施するスクリーニング目的で実施した患者は除く。

(回答は数字)

令和2年	3月	4月	5月	6月
入院患者延べ数	人	人	人	人
うち新型コロナウイルス感染症(COVID-19)患者延べ数(疑い含む)	人	人	人	人
うち新型コロナウイルス感染症(COVID-19)患者延べ数(診断確定のみ)	人	人	人	人
手術実施数	人	人	人	人
うち新型コロナウイルス感染症(COVID-19)患者(疑い含む)に対して行われたすべての手術実施数	人	人	人	人
うち新型コロナウイルス感染症(COVID-19)患者(診断確定のみ)に対して行われたすべての手術実施数	人	人	人	人

令和2年	7月	8月	9月	10月
入院患者延べ数	人	人	人	人
うち新型コロナウイルス感染症(COVID-19)患者延べ数(疑い含む)	人	人	人	人
うち新型コロナウイルス感染症(COVID-19)患者延べ数(診断確定のみ)	人	人	人	人
手術実施数	人	人	人	人
うち新型コロナウイルス感染症(COVID-19)患者(疑い含む)に対して行われたすべての手術実施数	人	人	人	人
うち新型コロナウイルス感染症(COVID-19)患者(診断確定のみ)に対して行われたすべての手術実施数	人	人	人	人

(病床数>0の施設に回答をお願いします)

問15 平成31年3月~令和元年10月における貴施設の入院患者延べ数(当日末在院患者数+退院患者数の1ヵ月合計)、手術実施数についてご記入ください。

※「新型コロナウイルス感染症(COVID-19)感染患者の疑い」には、PCR検査または抗原検査を行った者のうち、症状の有無にかかわらず全件に実施するスクリーニング目的で実施した患者は除く。

(回答は数字)

平成31年・令和元年	3月	4月	5月	6月
入院患者延べ数	人	人	人	人
うち新型コロナウイルス感染症(COVID-19)患者延べ数(疑い含む)	人	人	人	人
うち新型コロナウイルス感染症(COVID-19)患者延べ数(診断確定のみ)	人	人	人	人
手術実施数	人	人	人	人
うち新型コロナウイルス感染症(COVID-19)患者(疑い含む)に対して行われたすべての手術実施数	人	人	人	人
うち新型コロナウイルス感染症(COVID-19)患者(診断確定のみ)に対して行われたすべての手術実施数	人	人	人	人

平成31年・令和元年	7月	8月	9月	10月
入院患者延べ数	人	人	人	人
うち新型コロナウイルス感染症(COVID-19)患者延べ数(疑い含む)	人	人	人	人
うち新型コロナウイルス感染症(COVID-19)患者延べ数(診断確定のみ)	人	人	人	人
手術実施数	人	人	人	人
うち新型コロナウイルス感染症(COVID-19)患者(疑い含む)に対して行われたすべての手術実施数	人	人	人	人
うち新型コロナウイルス感染症(COVID-19)患者(診断確定のみ)に対して行われたすべての手術実施数	人	人	人	人